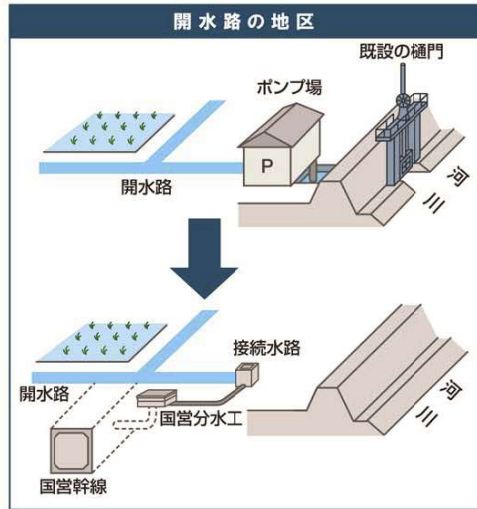
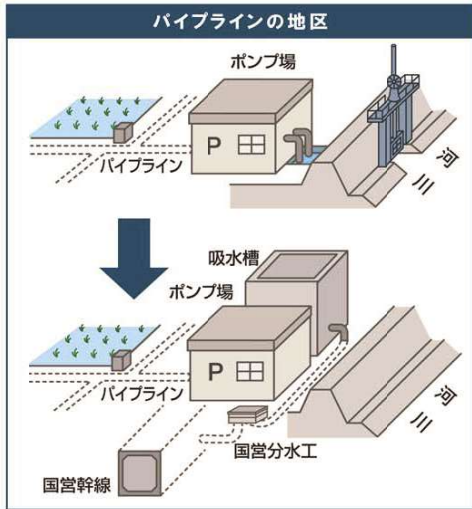
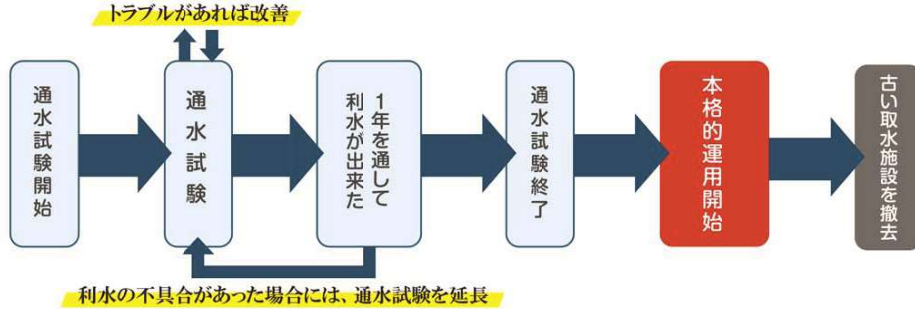


## 通水試験実施中にあった問い合わせ

- Q. 水が切り替わって古い施設(ポンプ等)が不要となったが、国で撤去してくれるのか?  
 A. 通水試験が完了した後、撤去に際しては、地元と調整させていただきますが、河川協議が必要なこと、また、年度毎の予算が限られていることもあるため、希望いただいた年に直ちに撤去できない場合もあります。

## 通水試験の完了から撤去までのプロセス



## 吉野川下流域土地改良区 合同委員会及び理事会で平成26年度の通水状況を報告

吉野川下流域土地改良区において、平成26年12月24日に合同委員会、平成27年2月19日に理事会が開催されました。

これらの会において、国営事務所から平成26年度の通水試験の結果を報告しました。

吉野川下流域土地改良区では、国営事務所からの報告を踏まえ、効果発現地に対する賦課徴収および転用決済の運用について議論がなされました。

◆ 本紙に関するお問い合わせ先：

中国四国農政局四国東部農地防災事務所 板野郡板野町川端字庄境 2-1 電話 088-(672)-5252



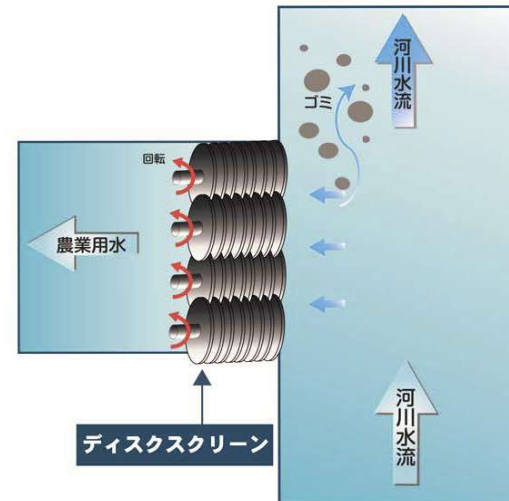
吉野川下流域土地改良区

板野郡上板町高瀬字宮ノ本 250-22 電話 088-(694)-6011

# きれいな水 豊かな農業

～ 下流域だより ～ Vol.27  
 (平成27年3月)

## 平成26年度より柿原取水口が本格的に稼働



平成26年5月から柿原取水口の運用を開始し、初めてかんがい期を通じて用水を供給しました。

5月に用水需要が逼迫したり、8月に台風による取水の一時停止がありましたが、みなさまのご協力もあり無事用水を供給することができました。

### 施設紹介

#### 《ディスクスクリーン》

柿原取水口には防塵設備として「ディスクスクリーン」を設置しています。

「ディスクスクリーン」は、ゴミをかき揚げずに下流に流し去るように作られたスクリーン(防塵設備)です。このため、ゴミ詰まりによる取水トラブルを減らすことができ、洪水の後もし早く取水を開始することができるとともに、ゴミ処理の手間も減ります。



# 平成26年度の工事の状況

## 工事概要

平成26年度は、幹線水路は主に4カ所で推進工事、2カ所で開削工事を実施しています。(「—」が施工位置)  
 また、接続水路についても5カ所で工事に着手しています。(「—」が施工位置)  
 これにより、平成27年度には新たに 380ha の地区に水が届けられる予定です。

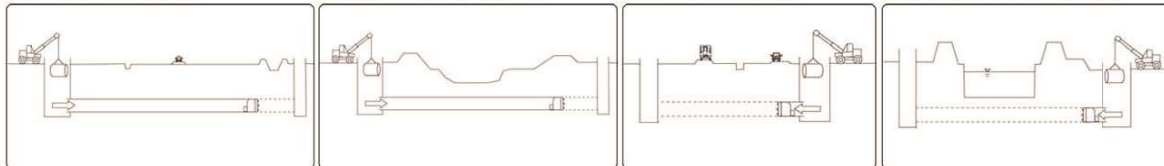


|           |       |
|-----------|-------|
| 位置図       |       |
|           |       |
| 受益面積 (ha) |       |
| 受益面積(田)   | 3,486 |
| 受益面積(畑)   | 1,732 |
| 計         | 5,218 |
| 凡例        |       |
| 用水改良      |       |
| 幹線水路      |       |
| 揚水機場      |       |
| 頭首工(既設)   |       |
| 市街化区域     |       |
| 年度区分      |       |
| 平成24年度まで  |       |
| 平成25年度    |       |
| 平成26年度    |       |
| 平成27年度以降  |       |

### 幹線水路工事(推進工法)

土地を開削せず地中を掘削して管を通します。

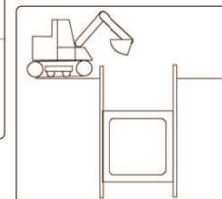
- 川端・楢工区 (φ2,800mm)
- 板東谷川サイホン (φ2,400mm)
- J R 横断 (φ2,400mm)
- 第2大谷川サイホン (φ2,000mm)



### 幹線水路工事(開削工法)

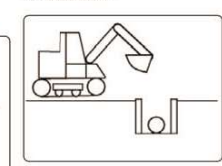
鋼矢板で土留をして土地を掘削し、ボックスカルバートを埋めます。

- 板東工区 2.5m x 2.5m
- 松村工区 2.4m x 2.4m



### 接続水路工事

φ600~200の管を道路や水路の下に埋設し、今あるポンプ等につなぎます。



## 現場写真

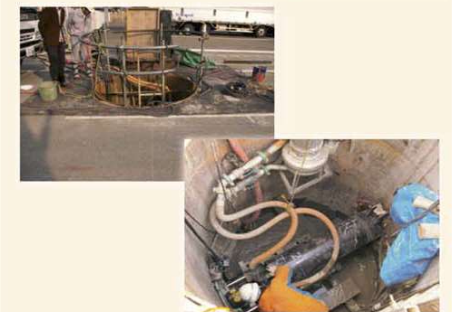
### ① 北部15号分水工接続水路

管路の新設を減らし、既存のパイプラインを利用するために、分散しているポンプを統合して新たにポンプを設置しています。



### ② 北部18号分水工接続水路

県道下を横断するため推進工法で管を埋設しています。



### ③ 板東工区

県の農道との共同施工で、農道に先行して開削工法で水路を設置しています。

